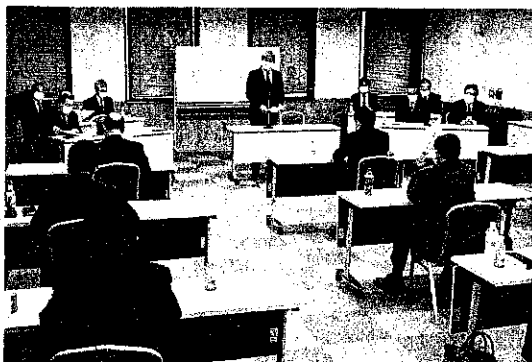


# 中野支部長の留任決める

日本補償コンサル協会道支部総会



日本補償コンサルタン  
ト協会北海道支部(41社)  
は13日、札幌市内の道特  
会館で第44回通常総会を  
開き、任期満了に伴う役  
員改選で中野支部長が  
留任した。2020年度  
は、若手技術者の確保・

育成や、業務領域の拡大  
に向けた要請活動などを  
強化する方針を確認し  
た。  
総会は、新型コロナウイルス  
イルス感染症を考慮し、  
委任状による議決権行  
使、来賓招待を見合わせ

規模を縮小して開いた総  
会

るなど、出席人数を削減  
して開催した。

4期目となる中野支部  
長は、「公共事業の新規  
事業減少で、用地関連業  
務は伸び悩みの域を脱し  
ていない。新たな業務発  
注など発注機関への要望  
を一層強めていきたい」と  
抱負を述べた。

議事に入り、19年度事  
業・決算報告の後、入社  
数年目の若手技術者を対  
象にした新たな研修の実  
施などを盛り込んだ20年  
度事業計画を承認した。  
役員改選では、幹事と  
して田中雅人東和工研社  
長を新任。正副支部長ら  
は留任となった。

日本補償コンサル協会道支部が総会

## 中野支部長を再任

新幹事に田中雅人氏



用地関連業務  
の安定に向け  
決意を語る中  
野支部長

んでいる現状に  
あることから

日本補償コンサルタ  
ント協会北海道支部(中野芳  
支部長)は13日、札幌市内の  
道特会館で第44回通常総会  
を開催した。任期満了に伴  
う役員改選では、中野支部  
長の再任を決めたほか、新  
幹事に田中雅人氏(東和工  
研(株))を選出した。

ことしは新型コロナウイルス  
イルス感染症に考慮し、41会  
員のうち24人が委任状、出  
席者は17人に抑えた。  
中野支部長があいさつに  
立ち、感染症の一日も早い  
沈静化を祈念したあと、補  
償コンサル業界の現状につ  
いて「新規事業の減少によ  
り、用地関連業務が伸び悩  
んでいる現状に  
あることから  
新たな業務発注や未活用業  
務の活用などの要請活動を  
一層強めたい」と述べた。  
また、2018年6月に  
成立した所有者不明土地の  
利用の円滑化等に関する特  
別措置法を踏まえた地域福  
利増進事業について、地方  
公共団体での業務発注が見  
込まれることから「協会と  
して助言等を行っていき  
たい」との考えを示した。  
続いて、来賓として出席  
予定だった同協会の坂田隆  
史会長と、道用地対策連絡  
協議会長の後藤貞二(開発局  
長からのメッセージが読み  
上げられた。  
議事に移り、19年度事

業・決算報告を承認。20年  
度事業計画・収支予算も原  
案どおり可決した。事業計  
画では、若手技術者の育成  
や、地域福利増進事業の受  
け皿づくりを目的とした新  
任技術者研修会の開催を盛  
り込んだ。また、用地補償  
業務の安定確保に向けた関  
係機関への要請活動も実施  
する。

新役員はつぎのとおり。

敬称略  
▽支部長 中野芳 (株補償  
セミナリー)

▽副支部長 越山仁志 (株  
越山建築設計事務所)、堀  
内秋治 (株タナカコンサル  
タント)

▽幹事 山下吉己 (山下コ  
ンサルタント(株))、小山重  
芳 (株日興ジオテック)、  
後藤卓 (株空知コンサル  
タント)、田中雅人 (東和工  
研(株)) 一新任

▽監事 紀國隆二 (株光栄  
コンサルタント)、山内一  
頼 (株葺土建設コンサル)